

- ①事例2を読んで、～であなたが事実として正しいと思うものに、()に印をつけなさい。はいくつ付けてもかまいません。
- ②グループで話し合っ、事実として正しいものを決め、【 】に印をつけなさい。はいくつ付けてもかまいません。

【事例2】 高校3年 男子

私は大学を目指していたので、いくつかの大学の推薦試験を受験しましたが、すべて不合格でした。すっかりやる気をなくしてコンピュータの専門学校に行くことに変更しました。

ところが、父親は専門学校への進学には反対で、顔を見るたびに嫌味を言われているうちに、高校に行くことにも嫌気がさしてきて、休みがちになりました。はじめは学校へ行くふりをして、コンビニとか公園で時間をつぶしていましたが、最近外にも出なくなってしまうしました。父親が帰ってきて顔を合わせると言い合いになるので、自分の部屋に入って鍵をかけて、一歩も出て来ないようになりました。夜中、寝静まった頃にごそごそ動き回ったり、外出したりしています。母親は私にも父親にも気を使っておろおろしています。

そんな時に、夜中に近所の家の窓ガラスが割られる事件が続いて、父親に「おまえがやったんじゃないだろうな」と問い詰められたものだから、すっかり気持ちが悪くなって、だんだん暴力をふるうようになったようなのです。

担任の先生は、大変やさしい先生で、心配して時々来てくれるのですが、最近「このまま休みが続くと卒業できなくなる」と言っていて、そのことでますます追い詰められています。

- () 【 】 父親はコンピュータ関係への進学に反対している。
- () 【 】 母親は本人の進路変更には反対していない。
- () 【 】 担任は私のことを理解してくれている。
- () 【 】 父親は一人息子の私に期待していた。
- () 【 】 私は大学に行けないなら、どんな専門学校でもよいと思っていた。
- () 【 】 私が暴力をふるったのはガラスを割った疑いをかけられたからである。
- () 【 】 母親も暴力を受けるようになって助けを求めている。
- () 【 】 私は学校を辞めようと思っている。
- () 【 】 私は人生につまずいた。
- () 【 】 私はすっかりノイロ ーズになって、誰とも会わない状態である。
- () 【 】 私は夜に気晴らしをしたりゲームセンターに行っている。
- () 【 】 私は父親との関係は悪いが母親とはそれほどでもない。
- () 【 】 私は父親に対して強い反発を持っている。
- () 【 】 私はもうすぐ卒業できなくなる。